



9月徳育集会



9月16日(木)、徳育集会を行いました。今回3学年揃っての集会となりました。3名の学生のスピーチの後、学校長よりお話がありました。



1年生 河野 陽和 さん

「中期になって2週間たち、授業も実習が始まりました。実際に実習をしてみて、聞くだけでは分かった気になっていましたが、見て、実際にしてみると難しく大変だということが分かりました。後期は、実際に臨床の現場に出るので、それまでにしっかり学んでいきたいと思います」



2年生 藤本 莉歩 さん

「最近、歯科医院に行って検診を行いました。歯周病の検査をしてもらったのですが、ウォキングプロービングではなく謎に歯肉をなぞられました。私は、今2週にわたり実習で歯周ポケット測定を行っています。正しい方法でしないといけないし、患者さんの立場になってみて改めて感じました。将来、歯科衛生士になった時には、今回の経験を他の患者さんにさせないように気づかいのできる歯科衛生士になりたいです」



3年生 加納 和子 さん

「9/3に糖尿病専門医の西田先生の講演会をZoomで聞きました。そこで言われていたことは、コロナ患者の唾液腺内でコロナウイルスが繁殖し、特に口腔乾燥のある人は粘膜を傷つけてしまいコロナウイルスが体内に侵入してしまうと言われていました。さらに、アルツハイマー型認知症の患者さんの海馬の中に歯周病菌の悪玉菌(P・G菌)が住み着いていることもわかりました。これも歯周病によって歯肉から出血が起これ、歯周病菌が血管に乗って脳まで到達しアルツハイマー型認知症を発症すると言われていました。どちらも、口腔内を清潔にしておけば予防ができることなので、近い将来歯科衛生士になったら、患者さんに口腔内を清潔にすることが全身の健康につながることをきちんと伝えていけるようにしたいです」



学校長より

「今は皆さんどんどん吸収していく時期です。実習でたくさん経験したこと、校外実習で経験したことが将来きっと役立つと思います。また実習をしてみて、腑に落ちないこともあると思います。自分からどんどん求めていけば、成長していくと思います。意欲をもって頑張ってください」とお話がありました。